

学校だより

はせやまの風

舞鶴市立新舞鶴小学校

平成30年6月1日発行

白糸中学校区小中一貫教育目標



夢に向かって 未来を切り拓く 児童生徒の育成

URL <http://www.shinmaizuru.maizuru.ed.jp>

相手の気持ちを想像する力

～ いじめ対策強化月間に ～

創立100周年記念に同窓会様から寄贈していただきました藤棚が、今年の台風で倒れ、PTAのご厚意で修理していただきました。どうなるかと心配しておりましたが、ようやく青々とした葉を茂らせるまでになってまいりました。そのうち、子どもたちに心地よい木陰をこしらえてくれるだろうと期待しています。

去る5月14日には、新舞鶴地域子育て支援協議会総会並びに自治会長様との懇談会が開催され、今年度の活動方針や事業計画等が審議されました。各自治会様には、子どもたちのためにと物心両面にわたり多大なるご支援をいただいておりますことに、深く感謝申し上げます。今後とも、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

また、5月20日には、5月にしては肌寒い日でしたが、舞鶴市小学生陸上競技大会が開催されました。本校からは、100名を超える5、6年生がエントリーし、放課後の限られた時間でしたが練習に精一杯取り組み、本番を迎えました。出番までテントで待機する間も「新小！新小！」と手拍子とともに仲間に声援を送る姿は、他校を圧倒していました。入賞した選手はもちろん、選手一人一人が練習の成果を発揮し最後まで頑張りぬいたことは、それぞれの自信となって今後の学校生活に活けると信じています。地域や保護者の皆様には、熱い応援をありがとうございました。

さて、この6月には、市内全小・中学校で「いじめ対策強化月間」に取り組みます。4月のPTA総会でいじめについてお話しし、「いじめをしない させない 許さない学校づくり」について、保護者の皆様にご協力をお願いしたところですが、その後明らかになったいじめもあります。どの学級でも、どの子どもにも起こり得るものではありませんが、いじめは、決して許されない重大な人権侵害です。保護者の皆様のお力をお借りし、根絶に向けて取り組みますので、気になることがありましたら、どんなことでもかまいませんので担任やいじめ担当までお知らせください。

よく、経験しないと人の痛みは分からない、と言います。かつてつらい経験をしたからこそ、人の痛みを自分のことのように理解できるでしょう。しかし、経験がないと理解できないか、と言われると、決してそうではないと考えます。人の気持ちというのは、他人に見えるものではありませんが、想像し、共感することはできます。そうすることで、「これを言うときつと嫌な気持ちになるだろうから、言わないでおこう」と判断し、踏みとどまることができます。しかし、自分で判断できたのに、人につられて、或いは自分が仲間外れになるのを恐れて、間違っただ道に行ってしまうこともよくあります。正しい道を進むかどうかは、その人の心の在り様、または勇気に拠るところが大きいと思います。それとともに、学級集団や周りの人達が、正しいことを当たり前のように正しく行っているか、ということも大事です。人の気持ちを想像した上で正しく判断し行動できる力を付けることが、将来、社会に出たときに、様々な人とうまく関わっていける力につながります。6月、学校で指導しますが、ご家庭でもこのことを話題にしていただけたいと思います。



校長 立山 美都子

